

会 議 録

会議名		第1回光が丘地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時		令和5年5月16日(火) 19時30分～21時00分		
開催場所		光が丘公民館 大会議室		
出席者	委員	24人(別紙のとおり)		
	その他	4人(中央区長、副区長、区政策課長、地域振興課長)		
	事務局等	4人(中央6地区まちづくりセンター所長ほか2人、地域活力推進員1人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 議 題 (1) 光が丘地区まちづくり会議について (2) 光が丘地区の課題への取組について (3) 専門部会(地区課題検討グループ)の構成委員について (4) 地域活性化事業交付金について 5 その他 6 閉 会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(○は委員の発言)

1 開 会

割柏会長が開会

2 あいさつ

割柏会長あいさつの後、萱野区長からのあいさつと区役所職員の紹介が行われた。

3 自己紹介

各委員の自己紹介を行った。

4 議題

(1) 光が丘地区まちづくり会議について

事務局より資料に基づき、まちづくり会議の目的、役割、構成、日程等について説明を行った。

(2) 光が丘地区の課題への取組について

各部会の取組について、報告があった。

【まちづくり部会】

まちづくり部会における取組経過について、割柏会長および平林部会長より説明が行われた。

まちづくり部会の主な取組は「相模原市パークゴルフ協会への支援」と「上溝団地建替事業」の2点である。

パークゴルフについては、光が丘地区まちづくり会議として高齢者の健康増進の観点などから競技の普及啓発を支援しており、令和元年度および令和4年度のまちづくりを考える懇談会のテーマとして掲げ、コースの常設化について市へ要望してきた。

今まで市は国有地を借り受けている立場であることから、土を盛るといった改造はできないと言われてきたが、まちづくり会議としては土地を有効活用することについて国が反対する理由は無いと考えており、市から国に対して交渉してもらいたいと提案を続けてきた。

令和4年11月15日のまちづくりを考える懇談会では、市長から国会議員

等の知恵を借りるなど、皆で議論をしていきたいとお話しをいただいた。

令和5年2月6日に割柏会長、平林部会長、秋葉パークゴルフ協会会長が出席し、市長と面談を行った。この中では、スポーツ推進課を窓口とし、まちづくり会議およびパークゴルフ協会の具体的要望の実現に向けて知恵を出していくと、前向きな発言があった。

令和5年2月20日、スポーツ推進課長に留保地の現場を確認していただき、コンクリートがむき出しとなっている状況を見ていただいた。

令和5年3月31日付でスポーツ推進課長名の回答を書面で受け取ったが、盛り土及び常設化については困難であるという内容であり、市に対して不信感を持った。4月27日にスポーツ施設課長と面会し、回答文について確認をしたところ、市長に確認をとった回答文ではないとのことであり、まちづくり会議としては、市長に確認を取った上での回答を要望するとともに、国との交渉の経過が見られないため、市が交渉をしないのであれば、我々に交渉をさせてもらいたいとも伝えている。

上溝団地建替事業については、以前にまちづくり会議から余剰地を有効活用できるよう、計画の見直し等を求めてきたが、実現することはできなかった。現在は、団地に設置される「コミュニティルーム」および「コミュニティ広場」の仕様について、県と協議を行っている。

先日、PFI業者よりコミュニティルームおよびコミュニティ広場の図面が初めて提示された。北側に広場が配置されており、日当たりを心配したが、広場が道路に面していることで人を呼び込みやすく、解放感もあることから図面通りで良いこととした。また、給湯室についても本格的な調理はしないであろうということで案のままで良いと伝えている。

剪定の手間がかからない樹木にさせていただくこと、屋外に散水栓・給排水設備の設置などは、PFI事業者に要望している。

コミュニティルームに土足で入れるようにするかどうかについては、検討事項として保留にしておき、今年の10月ごろまでには決めていきたい。

<主な質疑・意見等>

○会議室は今までと同様に団地の方が集会所として利用し、コミュニティルームは団地住民の方だけでなく、近隣住民も一緒になって有効利用させていただく予定となっている。電気メーターは別々に設置されることとなっており、コミュニティルームの費用は地域で負担する可能性がある。

○5月20日に条例に基づいた近隣住民への事業説明会が実施される。

○青葉小学校閉校後の跡施設も、地域に開かれた場所として利用できるよう検討されている。上溝団地コミュニティルームを含め、各団体で活用方法をぜひ検討しておいていただきたい。

【安全安心部会】

安全安心部会の取組内容について、青木部会長より説明があった。

令和3年度に光が丘地区内の公園などに子どもに対する飛び出し注意の看板を設置した。現在、追加設置の要望が出てきており、地域活性化事業交付金を利用しながら、整備を進めていきたいと考えている。

【子育て環境・健全育成部会】

子育て環境・健全育成部会の取組経過について、佐伯部会長より説明があった。

子どもたちの居場所づくりを検討するため、以前アンケートを実施したところ、光が丘地区の子どもたちは友達と自由に遊ぶことや話ができる場所を望んでいることがわかり、地域としてどのように実現できるか検討を重ねてきた。

小中学生から音を出す楽器類を演奏できるスペースが欲しいと希望もあった。楽器を演奏する子どもたちが集まり、新たなコミュニティができることを期待し、上溝団地のコミュニティルームにも防音仕様を要望している。

昨年はヤングケアラーについて、自分たちで学び、適切な対応方法を考えるために、勉強会を開いた。地域の中で子どもたちを守る取組をしていきたいと考えている。

(3) 専門部会（地区課題検討グループ）の構成委員について

割柏会長より専門部会の構成委員（案）について説明を行い、了承を得た。

(4) 地域活性化事業交付金について

事務局より地域活性化事業交付金の概要、令和4年度の交付状況、2次募集のスケジュールについて説明を行った。

<募集スケジュール（第2次募集）>

6月23日（金） 募集締切

7月6日（木） まちづくり会議役員会へ報告

7月14日（金） 第2回まちづくり会議へ提案

5 その他

6 閉 会

割柏会長が閉会

以 上

光が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

No.	団体等	団体での役職等	氏名	出欠
1	光が丘地区自治会連合会	会長	割 柏 秀 規	出席
2	光が丘地区自治会連合会	副会長	阿 部 俊 夫	出席
3	光が丘地区自治会連合会	副会長	鈴 木 勝 雄	出席
4	光が丘地区自治会連合会	副会長	南 雄 二	出席
5	光が丘地区自治会連合会	副会長	熊 谷 由 加	出席
6	光が丘地区社会福祉協議会	会長	飯 沼 守	出席
7	光が丘地区社会福祉協議会	会計	小 山 千 秋	出席
8	光が丘地区民生委員児童委員協議会	会長	石 井 和 子	出席
9	光が丘地区民生委員児童委員協議会	副会長	岸 豊 治	出席
10	光が丘公民館	館長	加賀谷 育 子	欠席
11	光が丘公民館	青少年部長	佐 伯 行 弘	出席
12	陽光台公民館	館長	前 田 進	欠席
13	陽光台公民館	体育部長	佐 藤 直 樹	欠席
14	光が丘地区子ども会育成連絡協議会	会長	羽 鳥 亜樹子	出席
15	老人クラブ連合会 (光が丘地区・陽光台地区)	光が丘地区	佐 藤 健 司	出席
16	光が丘地区交通安全母の会	会長	田 中 友 紀	出席
17	交通安全協会 (青葉支部・陽光台支部・光が丘支部)	光が丘支部 支部長	服 部 幸 一	欠席
18	小学校PTA	光が丘小学校PTA会長	甲 田 秀 昭	出席
19	中学校PTA	緑が丘中学校PTA会計	小 林 直 子	出席
20	小・中学校長	陽光台小学校校長	渡 邊 直 展	出席
21	和泉短期大学	専任講師	吉 田 久仁子	出席
22	青少年健全育成協議会 (光が丘公民館区・陽光台地区)	光が丘公民館区	岡 見 益 義	出席
23	防災専門員・防犯指導員	防犯指導員	村 松 映 介	出席
24	避難所運営協議会	光が丘小学校 避難所運営協議会会長	青 木 進 一	出席
25	光が丘地域包括支援センター	係長	大 谷 尚 功	出席
26	一般社団法人光が丘ふれあいセンター	代表理事	平 林 清	出席
27	有識者		石 井 トシ子	出席
28	有識者		西 本 敬	出席